

平成24年9月14日

報道関係各位

福生市郷土資料室企画展「日本刀をつくる一子ども体験塾の成果から一」を開催します。

平成24年9月15日（土）より、福生市郷土資料室では、平成23年度に小中学生を対象に実施した「伝統文化ものづくり体験—多摩川製鉄体験塾—」の事業を通して、たたら炉による製鉄や刀の鍛錬、研磨など、日本刀ができるまでの製作工程を紹介します。また、多摩川の砂鉄から作成した日本刀も展示します。

1. 展示

福生市郷土資料室企画展「日本刀をつくる一子ども体験塾の成果から一」

2. 会期

平成24年9月15日（土）～10月21日（日）

開館時間：午前10時～午後5時まで

休館日：毎週月曜日（月曜日が祝日の場合、翌火曜日）

入場料：無料

3. 内容

平成23年度、福生市は羽村市との共同事業として、小中学生を対象に自分たちで集めた砂鉄から一本の日本刀を作り上げるまでの全工程を体験する「伝統文化ものづくり体験—多摩川製鉄体験塾—」を開催しました。

今回の展示では、体験塾の成果をみながら、たたら炉による製鉄や刀の鍛錬、研磨など普段目にする機会のない技術を紹介し、日本刀ができるまでを追っていきます。

また、体験塾において実際に多摩川の砂鉄から作成した日本刀（通称福生刀）の他、戦国時代から江戸時代にかけて多摩地区で作られた「武州下原刀」も参考展示します。

4. 問合せ

生涯学習推進課文化財係（郷土資料室）

TEL 042-530-1120（直通）

日本刀をつくる

—子ども体験塾の成果から—

開催期間： 平成24年 9月15日(土) - 10月21日(日)



砂鉄集め



たたら炉



けら (鉄のかたまり)



ふいごを吹く



研磨



完成した日本刀

平成23年度、福生市は羽村市との共同事業として、小中学生を対象に自分たちで集めた砂鉄から一本の日本刀を作り上げるまでの全工程を体験する「伝統文化ものづくり体験—多摩川製鉄体験塾—」を開催しました。今回の展示では、体験塾の成果をみながら、たたら炉による製鉄や刀の鍛練、研磨など普段は目にする機会のない技術を紹介し、日本刀のできるまでを追っていきます。

福生市郷土資料室

10:00開館～17:00閉館 月曜日休館(祝日の場合は開館、翌日休館) お問い合わせ：042-530-1120